

富田病院「健康教室」

富田病院で開催している健康教室ですが、昨年11月は当院の管理栄養士が講師となって『食事内容を食事バランスガイドを使って見直そう』というテーマで、開催いたしました。

参加者様から「一日に食べる食事量や栄養のことについて教えてもらって、いい機会だった。」と、ご感想を頂けました。



『年頭に当たって』

(福) 京都博愛会 富田病院 院長

上田 俊二

明けましておめでとうございませう。今年もまた皆様にとつて良い年となることを祈念しております。

さて昨年9月より、当病院では電子カルテシステムを導入いたしました。これにより、患者さんの診療情報をより迅速かつ正確に管理できるようになり、医療の質と効率が大幅に向上いたしました。電子カルテシステムの導入により、従来の紙ベースのカルテ管理では難しかった情報の共有や検索が容易になります。医師や看護師が、患者さんの過去の診療履歴や現在の状態を即座に把握できるため、迅速かつ適切な治療が可能となります。また、患者さん自身も自分の診療情報にアクセスしやすくなり、自己管理や健康管理の向上に寄与することが期待されています。

私たちスタッフ一同は、この新しいシステムの導入により、患者さん一人ひとりに対する医療サービスをさらに向上させることを目指しています。電子カルテシステムの導入には一定の習熟期間が必要ですが、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これからも、地域の健康を支える医療機関として、最高の医療サービスを提供できるように努めてまいります。今後とも、どうぞよろしく願ひいたします。



基本理念

【博愛】博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

【協調】患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

【健康】私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。

令和6年9月26日「岩倉幡枝楽生会医療講話」を、岩倉自治会館にて開催いたしました。

今回は「睡眠について考えよう」と題し、当院精神科の田中晴佳医師が講演いたしました。

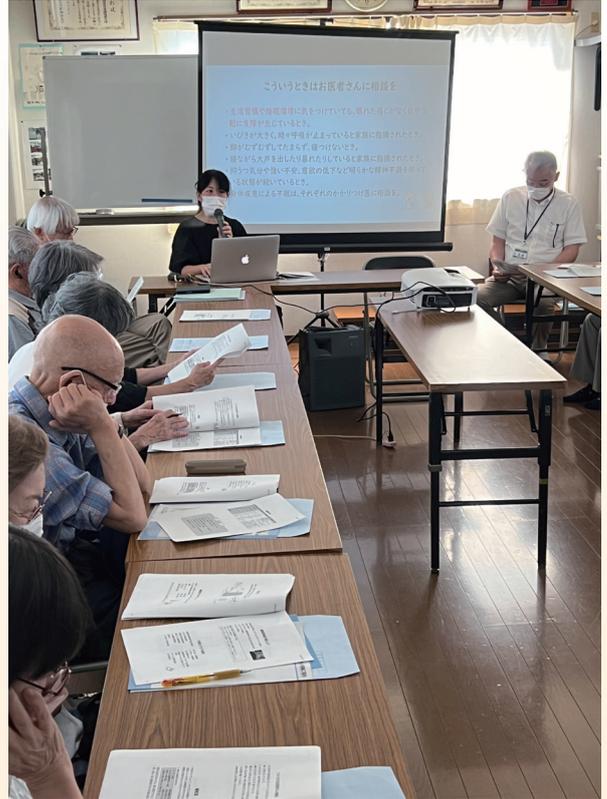
睡眠についての基本的なお話から、床に就いている時間と実際に眠っている時間の関係についてや、布団に入るタイミングは？お昼寝はどうしたらいいの？などよりよい睡眠をとるために気をつけることなどをわかりやすく説明されました。

よりよい睡眠をとるために気をつけたい習慣や睡眠環境についてのお話には、参加いただいた方も非常に関心を持たれたようで、後の質疑応答でも活発な意見交換が行われました。

睡眠に気をつけても、眠れた感じがなく日中活動に支障が生じているときや、いびきや無呼吸を家族に指摘されたとき、寝ながら大声をだしたり暴れたりしていると家族から指摘された時などは、かかりつけの医師や精神科の医師に相談をされてもいいでしょう、とお話されていました。

非常に身近なことがテーマであったため、参加いただいた方の関心も大きく非常に盛況に終了しました。

(京都博愛会病院 地域連携室)



看護物語

『私の三十年の歴史の中で』

京都博愛会病院 看護部 福原 広光

私が京都博愛会病院に入職した頃はまだ、「看護婦さん」と呼ばれる時代でした。二〇〇一年に「看護師」に名称統一され、私は男性看護師が3%程度の時代に京都博愛会病院に就職させていただきました。十数年間、他業種の社会人を経験し入職した看護の世界は、精神科看護から始まりました。

三十年前の精神科では歩行のできる患者様ばかりで車椅子が必要な患者様は数人だけでした。患者様と一緒に病院外の食事や体験を通じて、季節感・臨場感を感じるレクリエーションが毎週のように行われていました。一泊レクリエーションも毎年行われ淡路島・和歌山など旅行に行き、患者様と同じ部屋で衣食住を共にしてきました。そんな時代の患者・看護師関係は密接でコミュニケーションが重要な治療でもありました。患者様の立場に立つて考えることがよくわかる時代だったと思います。現在では、新薬が次々に発売され患者様の症状も激しいものは少なくなりました。入院の六割を占める統合失調症の患者様は社会資源を利用し、社会生活できる環境が広がりました。一方、認知症患者様が増え、入院患者の大半を占めることになりました。

三十年前とは逆に、歩行できる患者様が数人で殆どが車椅子や歩行器が必要な患者様ばかりになりました。コミュニケーションが治療である精神科看護の基本は変わりませんが、患者層も変わり、集団で行う援助方法から個別に対応する援助方法へと変わってきました。

この三十年間、私にとってはあつという間の時間でした。患者様と過ごした今日まで楽しい悲しみを分かち合い、共に成長させていただき看護の歴史を感じる事ができました。これからも、続けられる限りは患者様と共にありたいと願っています。





わが町のホームドクター

『通院が健康保持の日課に』

岩井 清美

あれは十年前の土曜日の午後、あまりの痛みに耐えかねて思わず電話をしたのが博愛会病院でした。左足のふくらはぎが聖護院大根程に真っ赤に腫れあがり、痛みと熱とで動かせなくなったのでした。

診療時間外にも拘わらず、切羽詰まった訴えに応えてくださったのです。救われた私は「五分で着きます！」と勇んで答え博愛会へ。なんと玄関先にナースが待っていてくださるではありませんか、ナースが女神に見えました。あの時の感動は今でも鮮明に甦ります。其の日は肉離れの応急手当を受け、後日の診察で片松葉杖の使い方を教えていただき、予定通り旅に飛び立つ事が出来ました。

この七月にも大腿骨骨折の際には入院・手術・リハビリと手厚い看護を受けて退院後もより一層スムーズな日常生活が送れるようにリハビリに通い、お陰さまで元気を取り戻しました。

また骨密度測定の結果、骨の代謝を良くする薬を処方して下さったり、眼科・皮膚科・耳鼻科等で治療を受けたりもして総合病院の有難さを感じています。また、夫は私に負けず劣らず、三年前に遠方の他院への通院が困難になり、転院を受け入れていただき内科・外科（呼吸器）・整形外科・泌尿器科・リハビリテーション科・院内の居宅介護支援でもお世話になっていきます。そんなわけで週二回から三回、月により四回の通院は私達夫婦にとって健康保持の大切な日課となっております。

ドクター・ナース・全てのスタッフ皆様の一人ひとりの患者に対する温かい声かけや対応は身体だけでなくメンタルにおいても救われており、感謝の気持ちでいっぱいです。



「在宅療養あんしん病院登録システム」とは？

あらかじめ必要な情報を登録しておくことで、在宅療養中の高齢者が体調を崩し、在宅での対応が困難になった時にスムーズに病院で受診し、必要に応じて入院ができるシステムです。早めの対応により、病状の悪化や身体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活を続けることを支援します。

次のような高齢者（65歳以上）が対象となります。

- ・在宅で療養中の方
- ・訪問診療を受けている方
- ・かかりつけ医に定期的に通院されている方



※登録についてのお問い合わせは、各病院の地域連携室までお願い致します。

京都博愛会病院（直通）TEL.781-1134 富田病院（直通）TEL.491-3242

マイナ保険証への移行について (ご案内)

すでに新聞、テレビなどの報道で御存知の方もいらっしゃると思いますが、令和6年12月2日をもって従来の健康保険証の新規発行が廃止されました。医療機関を受診する際は、基本的にはマイナ保険証（マイナンバーカードの保険証利用）を使っていただくこととなります。

病院の受付窓口を設置の顔認証付きカードリーダーという機器にマイナンバーカードをセットして、保険証の資格確認をおこないます。

ただし、お手元にお持ちの従来型保険証は最長で令和7年12月1日まで使用出来ます（保険証に記載の有効期限が令和7年12月1日より以前である場合は、その有効期限まで使用可能）。

また、マイナ保険証をお持ちでない方に対しては、従来型保険証の有効期限が切れる前までに「資格確認書」というものが新たに交付される予定です。マイナ保険証がない方はこの「資格確認書」を従来の保険証と同様に医療機関の窓口へ提示することで診療を受けることが出来ます。

ご不明な点がありましたら、お気軽に病院受付の事務職員にお声がけください。

とっても簡単! マイナンバーカード

- 1 受付**
マイナンバーカードをカードリーダーに置いてください。
- 2 本人確認**
顔認証または4桁の暗証番号を入力してください。
- 3 同意の確認**
診察室等での診療・服薬・健診情報の利用について確認してください。
- 4 受付完了**
お呼びするまでお待ちください。

カードを忘れずに!

医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。

厚生労働省 日本医師会 日本歯科医師会 日本薬剤師会

社会福祉法人へのご寄付について

社会福祉法人京都博愛会では、生計困難者のために無料又は低額な料金を診療を行う事業を行っています。その事業運営は、医業収入のほか国・地方自治体からの運営費の助成や委託によって実施されています。

しかし、その運営には施設・設備の維持改修やさらなる充実、患者さんへのサービス向上にむけた医療機器の導入など課題も多く、そのための資金が必要となります。

ご支援していただける皆様の寄附金をその財源の一部として、皆様の思いを有意義に生かしていきたいと考えています。

また、社会福祉法人へのご寄付金は、その合計額から2,000円を差し引いた金額を、寄付をした方のその年の総所得金額から控除することができますのでご活用いただければ幸いです。

社会福祉法人京都博愛会
京都博愛会病院・富田病院
理事長 富田哲也



お見舞いメール (無料) サービスについて

京都博愛会病院および富田病院では病院のホームページから入院患者様へ「お見舞いメール (手紙)」を送信できるサービスを無料で実施しておりますので、どうぞ気軽にご利用ください。

大切なご家族やお友達に…
お見舞いメール
京都博愛会病院

大切なご家族やお友達に…
お見舞いメール
富田病院

各病院ホームページ下方の
バナーをクリック!!



京都博愛会病院

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
<https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai/>

富田病院

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56
<https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita/>

訪問看護
ステーション **はくあい**

TEL:075-491-2711 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai_nursing/

デイケアセンター **とみた**

TEL:075-491-0700 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69
https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita_care/